



マツダ MPV

(スーパーリラックスシート用)

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0742/0743

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。

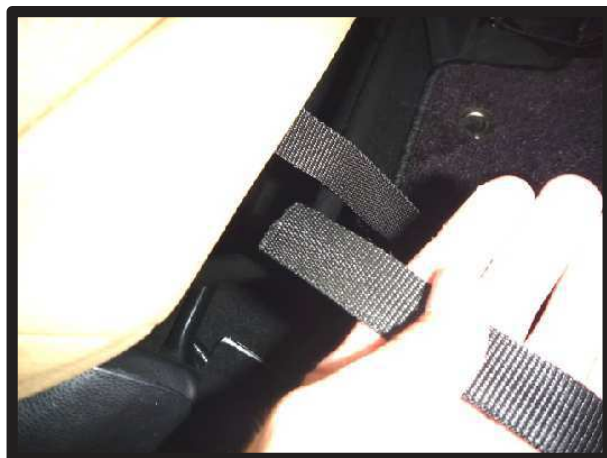


- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1列目座面



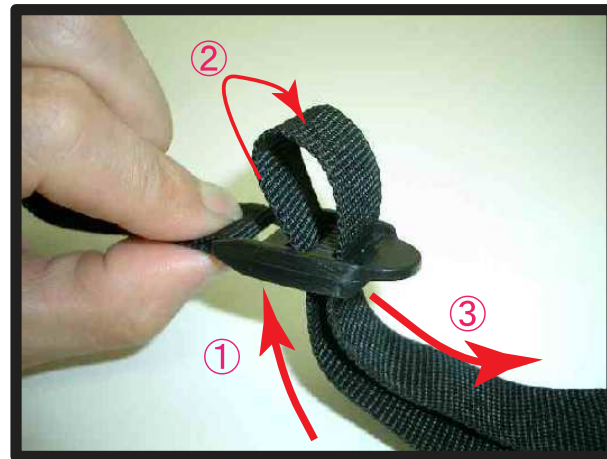
①カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④カバー前方に付いているベルトを、シート裏を通して背面から引き出します。ベルトは③で引き出した生地についているバックルに通して固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤ベルトの固定方法は、最初にベルトを図のように真中の穴に通し、次に右端の穴に通します。ベルトを引く事で固定されます。



③入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑥カバー側面の板状のプラスチックをシートと土台部分の隙間に入れ込みます。

1列目背もたれ



⑦運転席側のシートリフターの上部分は、生地を入れ込むとシートリフターが正常に作動しなくなる場合がありますので、こちらは生地を入れ込まないようにして下さい。



⑧シートの付け根部分のカバーに付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。



⑨カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



①背もたれは、先にヘッドレストとアームレストを取り外しておきます。（アームレストはラチェットレンチ等を使い取り外します。）（コンビニフックを使用したい方はフックも先に取り外しておいてください。）



②肩口とシートのラインに、カバーを合わせながら、左右均等に引き下ろしていきます。



③マジックテープの付いている部分を座面と背もたれの隙間に入れ込みます。

1列目背もたれ続き



④アームレストの金具部分の位置がカバーの穴と合っている事を確認してください。



⑦ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑤①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



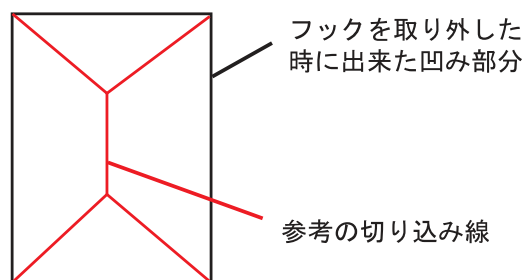
⑧カバーをシートに馴染ませるように調節して背もたれの完成です。助手席側も同様にして取付を行ってください。



⑥③で入れ込んでおいたマジックテープを背面に引き出し、背もたれカバー背面部のマジックテープと固定します。

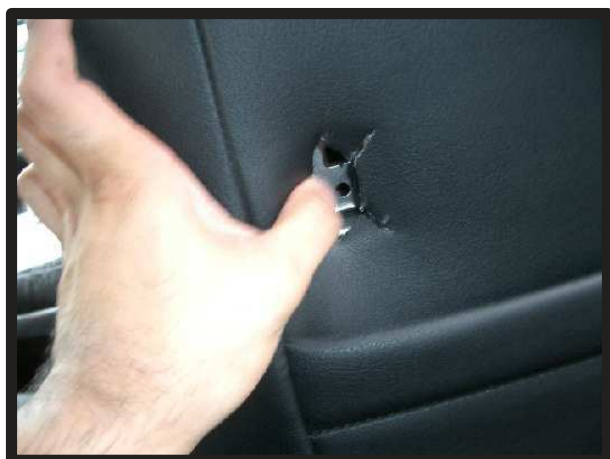
※コンビニフックの取り付け方法は次のページを参考にしてください。

コンビニフック取り付け方 参考例



※実際の大きさではありません。

- ①シートカバーを取り付ける前に、フックを取り外しておきます。
(+ドライバーで取り外す事ができます。)
もともとフックのあった位置に、カッターで切れ込みを入れます。



- ②余分な生地は、内側に折り込むか、切り取ってください。



- ③フックを、元の位置に戻して完成です。

2列目座面



①側面のシートリフター部分を、カバー側面の穴に通していきます。



④バックルの付いた部分を座面と背もたれの間に入れ込みます。



②外側の側面を整えながら、反対側の側面に向けて、カバーをかぶせていきます。



⑤背面側に回りこんで、座面裏のプラスチックのカバーを取り外します。座面横のプラスチックの部分に、軽く引っかかっています。



③シートベルトの受け口を、カバーの穴から抜き出しておきます。



⑥④で引き出した部分を、シートのクッション部分と金属部分の隙間に、入れ込んで下側に引き出します。
※金属部分で怪我をする恐れがありますので、気を付けて作業を行ってください。



⑦バックル部分を、下に引き出した状態です。



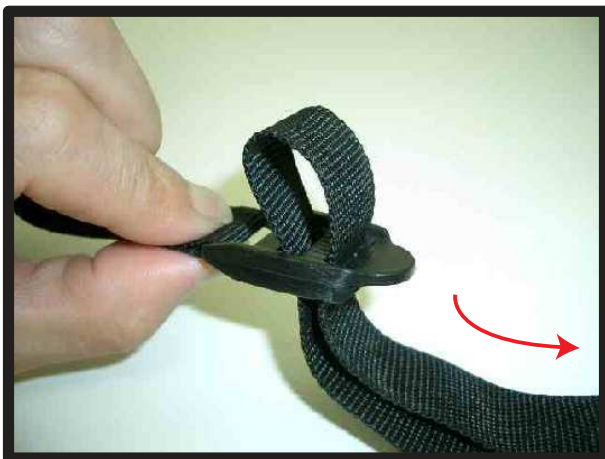
⑩⑤で取り外したプラスチックのカバーを元に戻します。



⑧オットマンとシート本体の隙間に、2～3 cm程度の切れ込みが開いています。フロントの3本あるベルトの内、真中のベルトを通して座面後ろへと抜き出し背面のバックルと固定します。両サイドの2本も裏面を通して、バックルと固定します。



⑪側面をプラスチックのカバー部分に挟み込みます。

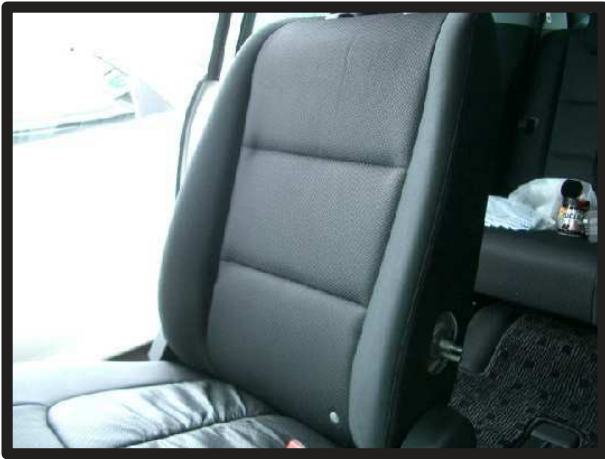


⑨ベルトとバックルの固定方法は、ベルトをバックルの中央の穴に通してから、外側の穴に通して、矢印の方向に引っ張って固定します。

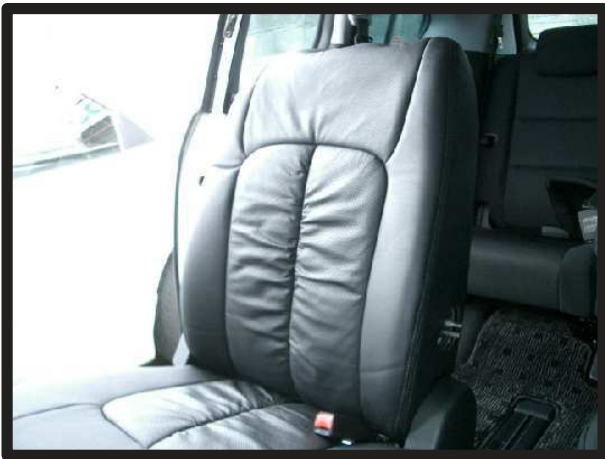


⑫カバーをシートに馴染ませるように調整して、座面の完成です。助手席側も同様にして取付を行ってください。

2列目背もたれ



①1列目の背もたれと同じ作業を行ってください。



②背もたれを取り付けた状態です。
助手席側も同様の作業で取付を行ってください。

3列目座面



①座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



②カバーの左右と前をシートに合わせて下ろしていきます。



③背もたれを前に倒して、シートベルトの受け口をシート背面に取り出しておいてください。



④座面と背もたれの隙間に、カバーを入れ込んでおきます。



⑦ゴムとフックを全て取り付けました状態です。



⑤前と側面にあるゴムに、S字フックを取り付けて、座面裏側の適当な個所にフックを引っ掛けて、固定します。



⑧取り外しておいたシートベルトの受け口を、カバーにあるゴムの隙間に通してください。



⑥④で入れ込んだ部分を、背面側に引き出し、ゴムを座面裏の適当な個所に固定してください。
作業は、背もたれの角度を調整しながら、座面前側から手を伸ばして作業を行うと簡単にゴムに手が届きます。



⑨カバーをシートに馴染ませるように調整して、座面の完成です。

3列目背もたれ



①アームレストの角度を調節し、カバーの穴へ通して、左右均等にカバーを引き下げていきます。



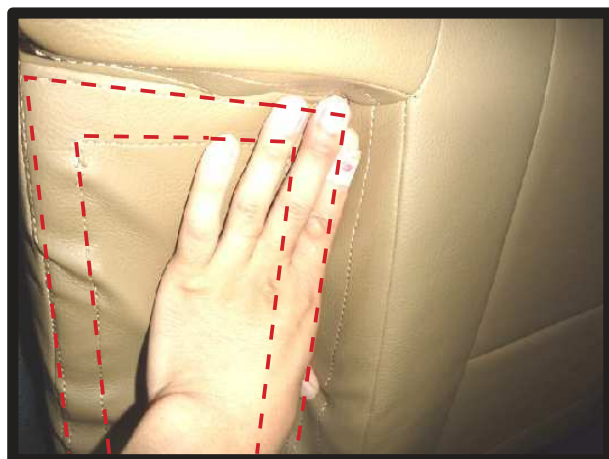
④カバー前面下のマジックテープ部分を、座面と背もたれの間に入れ込みます。



③カバー表面、窓側に切れ込みがありますので、レバーを表に抜き出しておきます。



⑤アームレスト下部にも、マジックテープ部分を入れ込みます。アームレストの角度を調節しながら行ってください。



③アームレスト収納部の生地裏にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



⑥アームレストの内側に、マジックテープを引き出したら、アームレスト内壁面のマジックテープと固定します。

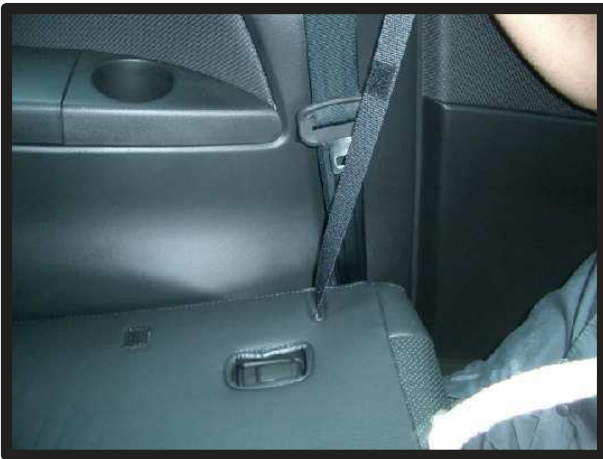
3列目アームレスト



⑦④で入れ込んだ部分をシート背面で抜き出して、カバー背面下部のマジックテープと固定します。



①アームレストカバーを、左右均等に引き下げていきます。生地の高いほうが、表側です。



⑧背面のレバーを、カバーの切り目から表に抜き取ります。



②マジックテープ部分を、背もたれと、アームレストの隙間に入れ込みます。アームレストの角度を調節しながら作業を行ってください。

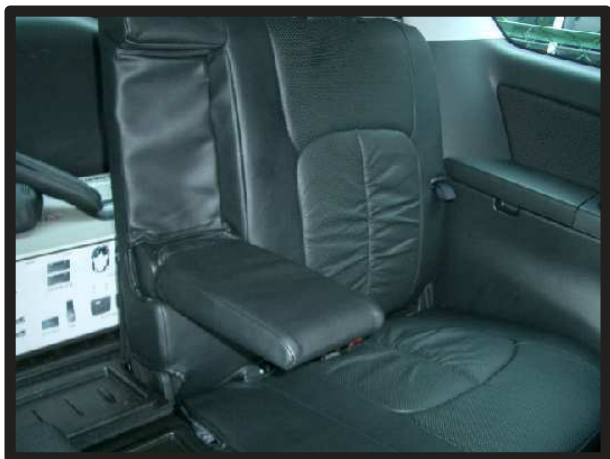


⑨カバーをシートに馴染ませるように調整して、背もたれの完成です。反対側も同様にして取り付けてください。



③アームレストカバーのもう片方のマジックテープと固定します。

3列目アームレストの続き



④カバーを、アームレストに馴染ませるよう調整をします。



⑤完成です。

その他アームレスト

1列目と2列目のアームレスト



①アームレストを本体から取り外します。アームレストのジッパーを開きます。



④アームレストを元の状態に戻していきます。ジッパーを開いた状態で、アームレストを取り付けます。



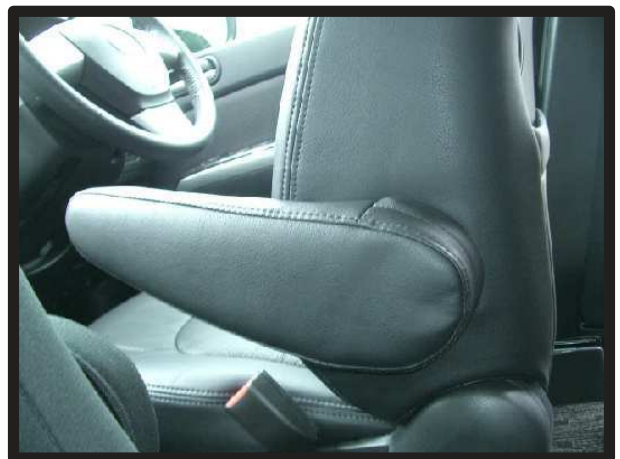
②アームレストはナットで固定されていますので、ラチェット等を使い、取り外します。(12mmソケット)



⑤元のアームレストのジッパーを、先に閉じます。



③カバーを半分に折り返した状態で、アームレストにカバーをかぶせていきます。



⑥カバーのジッパーを閉じて、カバーをシートに馴染ませるように調節して完成です。

ヘッドレスト 1列目

※注意：無理な力が加わると破れる恐れがありますので、注意して作業を行ってください。



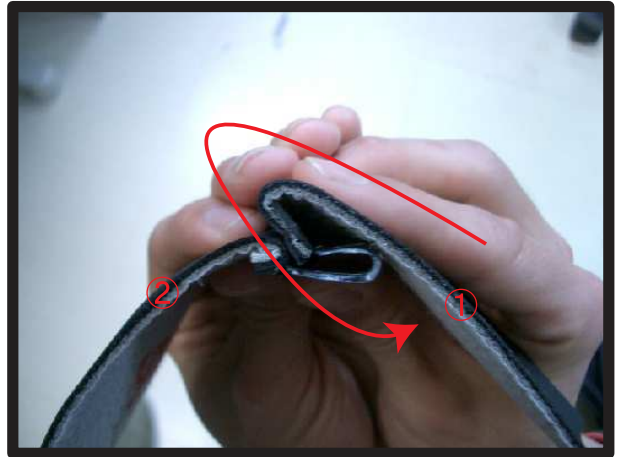
①カバーの前後を確認してから、取付を始めてください。片側から、カバーをかぶせていきます。



④ヘッドレストをシート本体から取り外して、底面のプラスチックのフックを固定します。



②反対側にもカバーをかぶせていきます。この時、ヘッドレスト本体を握りヘッドレストを縮めるようにしながら、カバーをかぶせていきます。



⑤（断面図）①カギ状のフックに、②の平たいフックを、生地を巻き込みながら、差し込みます。
※フックだけ差し込んだ状態では、すぐに外れてしまいます。



③表面を、ヘッドレストのラインに合わせて整えます。



⑥ヘッドレストをシート本体に戻して再度、表面を整えて完成です。

ヘッドレスト 2列目



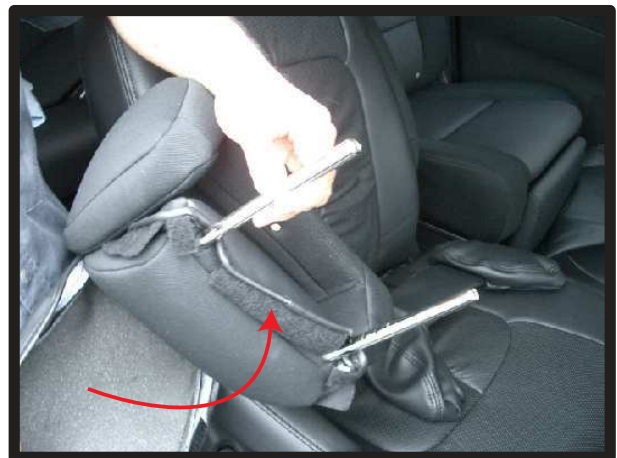
①2列目のヘッドレストは、ヘッドレストが単体で2パートで構成されている為、内側用と外側用の2種類のカバーがあります。



④外側の部分と内側の部分の隙間に、マジックテープ部分を入れ込んで、下側から抜き出します。



②内側用を先に取り付けていきます。前後の向きに注意してください。



⑤マジックテープどうして、固定します。



③マジックテープのメス側（柔らかい側）を表に向けてください。



⑥表面を整えて、内側部分の完成です。

ヘッドレスト 2列目続き



⑦外側用のヘッドレストカバーを取り付けていきます。
前後を確認してから、片側ずつカバーをかぶせていきます。



⑩ヘッドレストをシート本体から取り外して、マジックテープで固定します。



⑧反対側にもカバーをかぶせていきます。



⑪表面を整えて、外側の完成です。



⑨中央のマジックテープの付いてる部分を、内側部分と外側部分の隙間に入れ込んで、下から抜き出します。

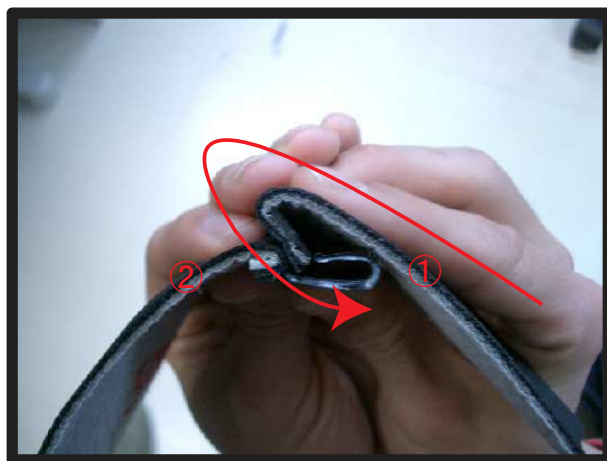


⑫完成図です。

ヘッドレスト 3列目



①ヘッドレストの下部から、かぶせていきます。



④（断面図）①カギ状のフックに、②の平たいフックを、生地を巻き込みながら、差し込みます。
※フックだけ差し込んだ状態では、すぐに外れてしまいます。



②側面からゆっくりと、ヘッドレストにカバーを馴染ませるようにしながら、上部へとカバーをかぶせていきます。
※破れやすいので注意して下さい。



⑤裏面はこのような感じです。



③1列目と同様、プラスチックのフックどうしで固定します。



⑥表面を整えて完成です。

オットマン



①前後を確認してから、取付を行っていきます。
ヒモのある方を、下側にして取り付けていきます。



④表面を整えて完成です。



②ヒモをオットマンの裏側で、ヒモどうしを結んで固定します。

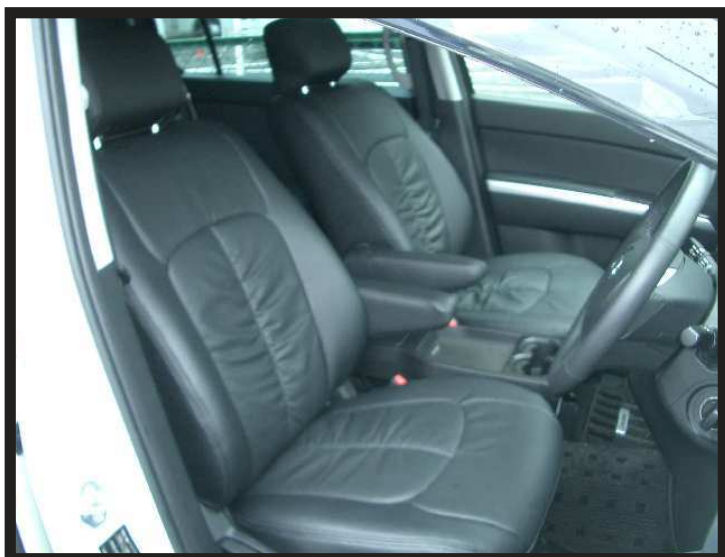


⑤オットマンを収納した状態です。



③ヒモは邪魔になるので、余分な部分はハサミ等で切り落とすなどしてください。

完成図



1 列目



2 列目



3 列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

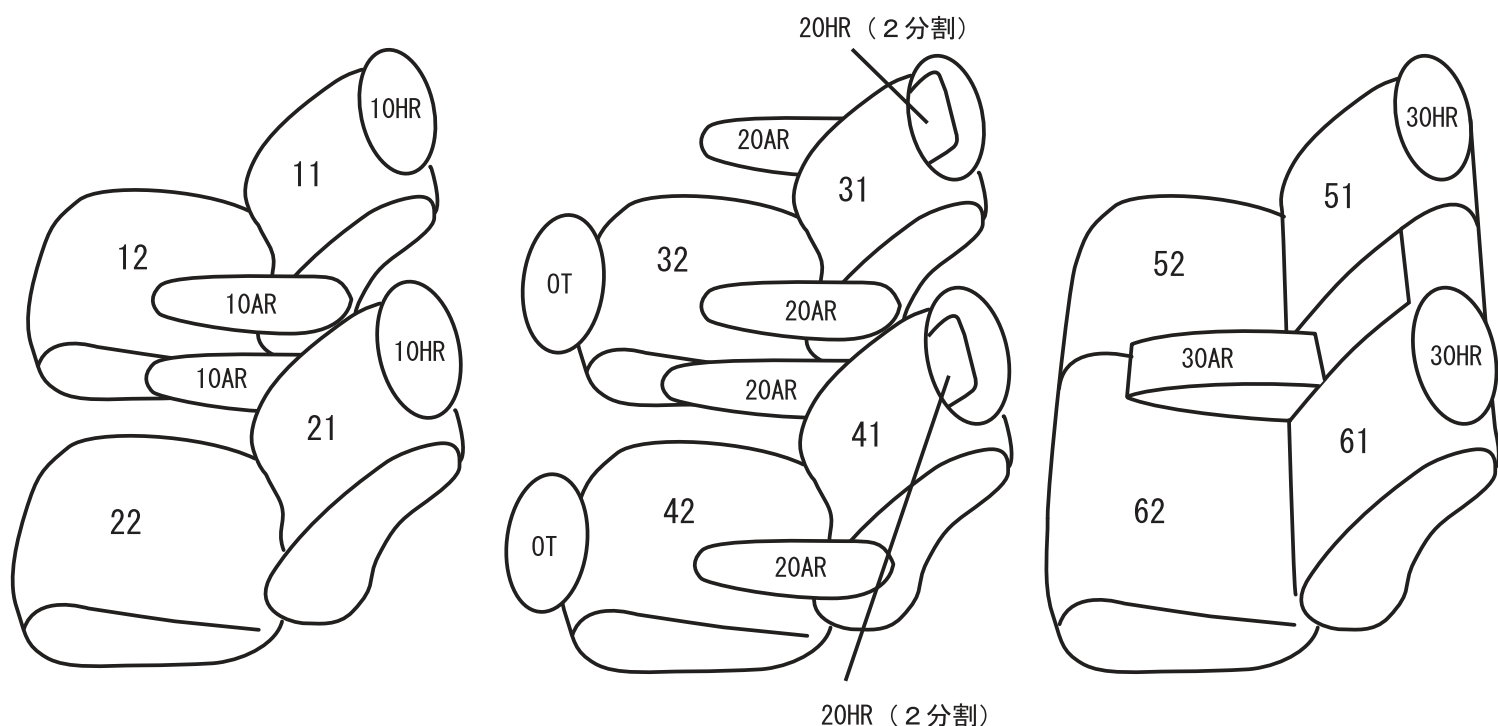
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

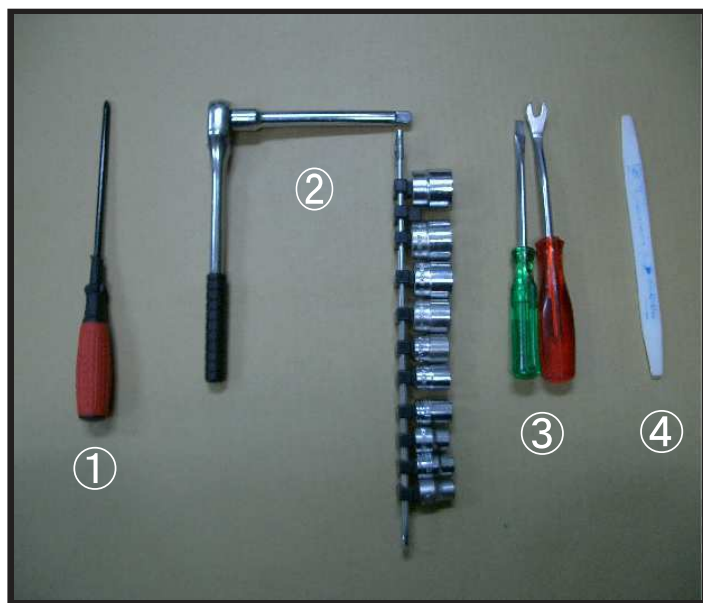
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ（無くても可）

* この車種は②の工具を使用します。